



MATSUDAI

広報

まつだい

2005

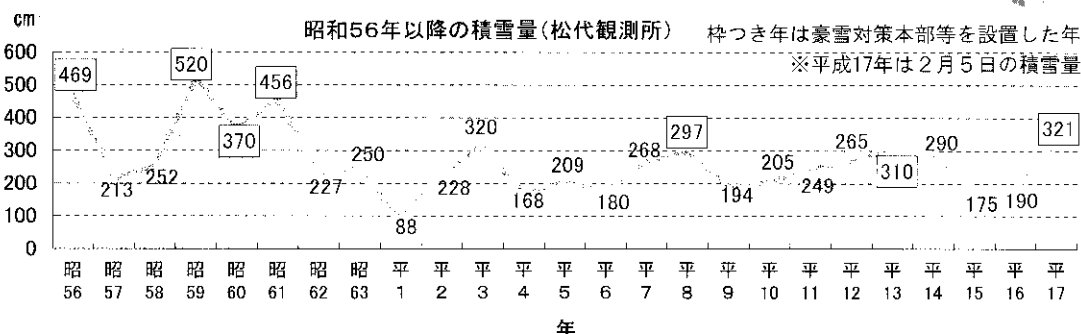
2

No. 543

平成17年2月15日

地震の次は豪雪

予断許さぬ自然の猛威



主な内容

- 農業・直接支払制度次期対策の概要…②～③
 納税相談・確定申告はお早めに…④～⑤
 新市役場の機構／農舞台……………⑥～⑦
 全日本学生スキー／ゆうゆう荘／上石杯ほか…⑧～⑨
 東京発／松代の自然／冬の陣募集…⑩～⑪
 保育園統合／町営バスの料金などが変わります…⑫～⑬
 文芸／お知らせ／町の行事予定ほか…⑭～⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1

TEL 025-597-2220

FAX 025-597-2526・597-2300

URL 松代町 <http://www.town.matsudai.niigata.jp/>松代町観光協会 <http://www.echigo-matsudai.com/>

中山間地域等直接支払制度の 次期対策の概要について

中山間地の農業を保全する目的で平成12年からはじまった「中山間地域等直接支払制度」が、平成16年度限りで五年間の区切りをつけ、平成17年度から次期制度として新たに実施されます。

国は、現行制度によって活発化した集落の動きをより一層充実させることをねらいとして、集落の将来を見越したマスタープランの作成などを義務付け、継続的な農業生産体制づくりを目指しています。今回は、この次期制度の概要についてお知らせします。

1、制度の目的

次期制度は、自律して継続的な農業を行うために、集落の積極的な取り組みを推進していくことをねらいとしています。

平成12年度からはじまったこの制度（現制度）の実施により、各集落では話し合いの活発化や将来に向けた農業生産活動の基盤づくりが見られます。そうした動きを一歩すすめた取り組みの推進を行うため、次期対策においては、次のような内容が盛り込まれています。

2、集落協定策定時に、集落マスタープランを作成

①集落協定の将来像の明確化

国が示す「集落の自律的な農業生産活動等の体制整備のガイドライン」を参考に、各集落協定がそれぞれの実態に即して、今後10年から15年後の目標を設定し、目指すべき将来像を集落協定に明記します。

②集落営農の体制整備に向けた活動の強化

継続的な農業生産体制を整備するために、国は原則とし

て共同取組活動を実施することを基本にしています。

それぞれの集落協定は、協定締結年度から五年間の具体的な活動内容、そして工程表等を毎年作成することが義務付けられます。その内容が集落マスタープラン（仮称）となります。

3、共同取組活動に二分の一以上を使用

現制度では、各集落への交付金の使途について、共同取組活動に二分の一以上を使用することが望ましいとされて

きました。これにより町では、各集落協定の計画的な実施を促すため、今年度までに、共同取組活動に二分の一以上を使用することにしてきました。

次期対策でも、この二分の一以上の考え方を継続していきます。

加えて、集落協定締結時に、「自律的かつ継続的な農業生産活動の体制整備に向けた活動」として次の3点について具体的に目的と方法を明らかにしておくこととなります。

- ①耕作放棄の防止活動
- ②水路・農道の管理活動
- ③田の持つ多面的機能を増進

していくための活動 これらを含めて、交付金をどのように活用するかを決めておく必要があります。

4、集落協定間の連携

こうした共同取組活動を広域的に推進していくためには集落協定間の連携が必要となります。特に、高齢化により将来に向けた農業生産活動が困難な集落（限界的集落といえます）には、他の集落との統合や協力体制について具体的な推進方策を示すことになっています。



助平集落での休耕田を利用したビオトープ（生物が住める環境）づくり。水田の多面的機能を維持する活動。

5、交付要件の見直し

交付金返還の免責要件が拡大されました。

①農業後継者住宅に転用する場合

次期対策では、農業後継者の育成の観点から、集落協定に参加する農業後継者住宅(新規就農者やUターン者等の住宅)を建設する場合、町が確認すれば宅地に転用した部分についてのみさかのぼって返還すればよいことが検討されています。(現制度では対象農用地すべてについて遡及返還)

②田畑混在地の団地要件について

現制度では、交付対象となる一団の農用地は、農用地面積が1畝以上の団地または営農上の一体性がある複数の団地の合計面積が1畝以上としています。

これに加え、次期対策では転作等で田畑が混在する農地でも対象にできるよう、要件が緩和される見込です。

6、交付対象となる農用地の明確化

交付対象となる農用地のうち、次のことを明確にしました。

①不在地主の所有する農用地は、農作業受委託等の契約が締結されて耕作者が明確となっていない限り、交付対象に含めないことになりました。

②不作付けの農用地を対象にする場合、維持管理を適正に行い、常に耕作可能な状態となっていることが条件になります。

7、耕作困難な農用地の林地化の推進

町が策定する基本方針に、耕作が困難な農地(限界的農地)や耕作放棄地等で、維持すべき農用地については林地化等を推進することを明記することになりました。

8、平成13年度以降に締結した協定の取扱い

基本的には、平成17年度に、新たに協定を締結することになります。

また、現制度で協定を結んでいて次期制度では協定を締結しない集落でも、現行協定に基づき5年間は農業生産活動等を行う義務がありますので、農地の管理は引き続き必要となります。しかし、協定の締結をしないので、交付金は交付されません。

〈林地化の交付単価の見直し〉

現制度では、限界的農地を林地化した場合、畑の単価を基準に交付していましたが、次期対策においては、田を林地化する場合は田の単価を適用することになりました。

9、交付金の段階的な単価設定

以上のことを踏まえながら、締結した集落協定に添って取り組みを行った場合、従来の交付金単価の8割が交付されます。

加えて、農地保全等のマップ作成や集落営農組織化などを進めた場合、従来の単価で交付することになります。

農事連絡員を設置します

平成17年度から新市に移行するにあたり、円滑な農政事業をすすめていくため、それぞれの集落を単位に農事連絡員を置くことになりました。

これは、従来区長(嘱託員)さんに協力をしていただいた業務を、区域内の農家を代表して農事連絡員に行ってもらえるのです。

区割りにについてはNO SAIやJAにそれぞれ、共済連絡員、農家組合長

10、今後のスケジュール

町では、こうした次期制度の説明を、生産調整の説明会とあわせて3月上旬から集落で行うほか、説明を希望する協定には、個別の説明会を行うことにしています。

の役職があり、その区割りを参考にしました。また、これらの農業団体の役職や従来どおり区長さんとの兼務でも構いません。人選については、先の町嘱託員会議で地区に一任し、区長さんの推薦とさせていただきます。

今後、新市の農業関係の配布・回収書類等は農事連絡員に直接送付することになります。

新しい制度へのご協力をお願いします。

確定申告



所得税・住民税(町・県民税)の 申告は、正しくお早めに!

申告期間：2月16日(水)～3月15日(火)

2月16日(水)から3月15日(火)までは所得税と住民税(町・県民税)の申告期間です。表1の日程で確定申告の納税相談会を役場(4階第1会議室)で行います。また、表2の日程で各集落において住民税の申告の受付も行います。

相談日には、世帯内の所得者全員の申告を受け付けますので、該当する人の必要書類等もお持ちください。なお、用意するのは次のとおりです。

①確定申告書

(送付されている人)

②平成16年中の所得が証明できる書類。(給与・年金等の源泉徴収票、事業・不動産所得などの収支内訳書など)

③生命保険料・損害保険料等や寄付金控除などの証明書

④住宅ローン等を利用して自宅を新築した場合、一定要件に該当すれば住宅借入金等特別控除が受けられます。

⑤申告者全員の口座番号と通帳の印鑑

⑥障害者控除を受ける方

●障害者手帳をお持ちの方

・障害者手帳

●ねたきりなどで介護を必要と

表1

平成17年 納税相談(確定申告・還付申告・住民税申告) 日 程 表 (会場:役場 第一会議室)

受付日	午 前	午 後
2月16日(水)	片桐山(住)、滝沢(住)、中子(住)	太平(住)
2月17日(木)	菅刈(住)	小荒戸(住)
2月18日(金)	東山(住)、海老(住)、小屋丸(住)	池尻(住)、仙納(住)
2月21日(月)	池之畑(住)	下山(住)
2月22日(火)	福島、奈良立	儀明
2月23日(水)	蒲生、名平	田沢(住)、寺田(住)
2月24日(木)	筋平(住)	会沢(住)、清水(住)、桐山(住)
2月25日(金)	蓬平(住)	
2月28日(月)	峠(住)	犬伏(住)
3月1日(火)	田野倉(住)	木和田原(住)
3月2日(水)	芋島(住)	孟地(住)
3月3日(木)	室野	竹所(住)
3月4日(金)	千年(住)	
3月7日(月)	松代 1～4班(住)	松代 5～8班(住)
3月8日(火)	松代 9～12班(住)	松代 13～16班(住)
3月9日(水)	松代 17～20班(住)	松代 21～24班(住)
3月10日(木)	松代 25～28班(住)	松代 29～33班(住)
3月11日(金)	松代 35～51班(住)	

※ (住)印の集落については、住民税の申告受付も役場で行い、各集落に出向きませんのでよろしくお願いします。

される方や65歳以上の精神や身体に障害のある方で手帳の交付を受けていない方・町長の認定書(障害の程度が手帳交付者と同等と認められる方に発行されます。申告前に住民課福祉係にご相談ください)

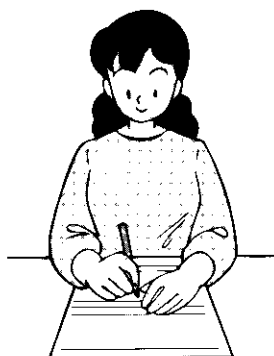


表2

平成17年 住民税申告日程表

受付日	集 落	受付時間	受付会場
3月14日 (月)	午前 室野・福島・奈良立	9:00～10:30	室野克雪管理センター
	午後 蒲生・名平	1:30～2:30	蒲生生活改善センター
	儀 明	3:00～4:00	ふれあいセンター木楽館
3月15日 (火)	午前	指定日以外に申告しない人の受付	
	午後	同 上	

例年同様、各地区の集落センターでは住民税の申告のみ受付けます。所得税の確定申告(還付申告を含む)は、役場会場にて行うようお願いします。

住民税の申告が必要な人

平成17年1月1日現在、松代町に住んでいる人で、平成16年中に次に該当する所得があった人は、住民税の申告をしなければなりません。ただし、所得税の確定申告をした人は、住民税の申告は不要です。

- ① 営業等、農業、不動産(地代・家賃等)、その他の賃金(内職・パート・アルバイト等)、報酬等による所得のあった人
- ② 給与所得者で次に該当する人

● 年末調整をした給与所得以外に、所得がある人(給

与所得者で給与収入が二十万円を超える人や給与所得以外の所得が20万円以上の場合には所得税の確定申告が必要です。)

- 平成16年中に勤務先を退職、または勤務先を変更した人で、年末調整が済んでいない人
- 勤務先から給与の源泉徴収票をもらっていない人

- ③ 医療費控除や寄附金控除等を受けようとする人
- ④ 公的年金等受給者で、社会保険料控除や生命保険料控除・損害保険料控除等を受けようとする人

医療費控除を受けられる人へ

- 平成16年中に支払ったものが対象となります。
- あらかじめ受診者ごとに分けて計算しておいてください。
- 保険金などで補てんされた金額は医療費から差引きになります。該当があればお知らせください。
- 寝たきりの人などのおむつ代を医療費控除の対象にするには、医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です。なお、昨年に引き続き控除を受けられる方は、町が発行する証明書でも認められます。詳しくは、住民課国保介護保険係までお問い合わせください。

災害による税金の軽減・免除について

地震、火災、風水害などの災害によって住宅や家財などに損害を受けたときは、次の1または2のいずれかで、所得税および住民税が軽減・免除されることがあります。

1. 雑損控除による場合

災害、盗難、横領により生活に通常必要な資産に損失が生じた場合、次の二つのうちいずれか多い方を総所得金額等から控除します。

(1) 損失額－総所得金額等の10分の1

(2) 損失額のうち災害関連支出の金額－5万円
※控除しきれない場合、3年間の繰越控除が可能です。

2. 災害減免法による場合

合計所得金額が1,000万円以下の方で、災害による損害額が住宅又は家財の2分の1以上である場合、その年の合計所得金額をもとにして、所得税額の4分の1から全額が軽減・免除されます。

災害控除の申告の際に必要なもの

- ① 取り壊しや除去費用・修繕費用など工事の内容と金額がわかる領収書(明細書)
- ② 補てんされる保険金がある場合は、その金額がわかるもの
- ③ 交付を受けている場合は、被災・罹災証明書
- ④ 被害のあった個所の写真(修繕前)

軽自動車等の異動届は忘れずに！

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。廃車していたり他の人に譲ったりなどした車両も届けがされていないと課税されます。トラブル防止のため異動があった場合は3月末日までに届出をしてください。

詳しくは、役場税務係まで (TEL 597-2220)

町の税金や料金の口座振替について

① 3月の口座振替は22日になります

町の税・料金にかかる口座振替は、現在、毎月27日(12月を除く)に行っていますが、4月1日に市町村合併が行われることにともない、3月の口座振替日を早める都合が生じました。

そのため、3月末日に納期限となる国民健康保険税、介護保険料、保育料、上下水道料については、3月22日に口座振替となりますので、ご了承ください。なお、予め口座の残高確認をお願いします。

② 4月以降の口座振替日は毎月末になります

4月からの税・料金の口座振替日は原則として納付月の末日となります。また、再振替は行わないこととなりました。

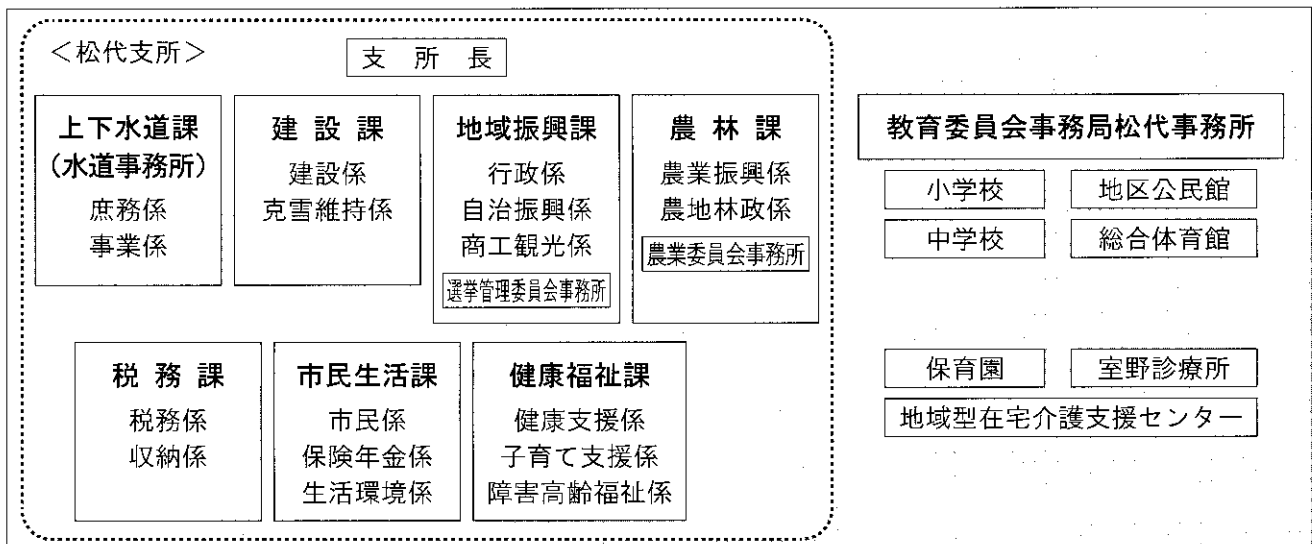
なお、現在行っている「口座振替のお知らせ」のはがきについては、合併後の新年度からは廃止されることとなりましたのでご了承ください。

新「十日町市」 松代支所の 組織と業務

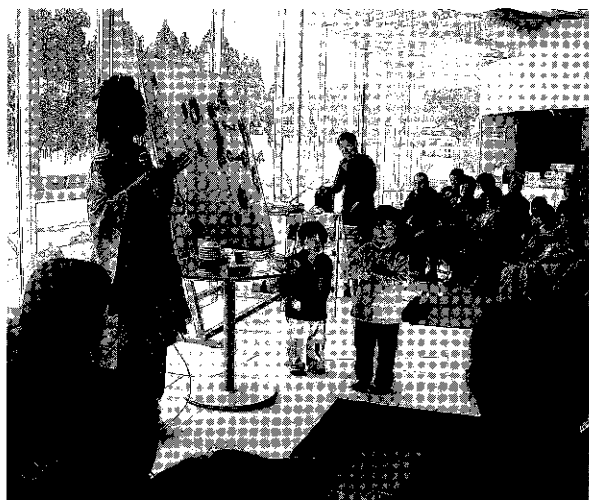
新市の組織と機構については、11月の広報でもお知らせしているとおり、4月1日の合併をもって松代町役場は「十日町市役所松代支所」になります。

そもそも合併とは、広域的な行政の枠組みの中で、行財政の効率化を図ろうとするもので、これまで各市町村で行っていた業務で共通するものは集約して、スリムな組織で業務を行うことも合併効果のひとつです。

また、業務を集約化させることで、住民に密着した、専門的な行政サービスの提供も可能になります。それらを前提に、支所では住民要望の受入・相談窓口を置き、合併前と同等の業務を行える組織構成になっています。



田島征三トークと モクレンおじさん コンサート



1月23日、農舞台「まつだいい食堂」で開催された「田島征三トークとモクレンおじさんコンサート」には、県内外から約130人の人たちが鑑賞に訪れました。コンサートは、田島さんのアトリエにおおたか静流さんが訪ねてくるというストーリーで展開され、田島さんが絵を描いている間、演劇風におふたりの話や歌、朗読、不思議な楽器の演奏が進行し、夢見心地な時間が過ぎていきました。

からおおたかさんの歌は童謡から演歌まで様々で、時に観客の皆さんと共に唄いながら、会場は美しい歌声に包まれていました。そして、歌に呼応するように田島さんの筆も動き、泥絵の具で描かれた象形画は大判の手すき和紙に新しい生命を刻んでいるようでした。

子どもたちも参加できる和やかな雰囲気とリハーサルなしの本番という緊張感が同居したステージは、2時間余り続き田島さんの絵の完成をもって終了しました。この日描かれた「木の実ひろいのみた夢」は、素敵いっぱいの木の実アートと共に3月27日(日)まで、農舞台に展示されています。

「越後妻有・食街道五十三次」開催 ～大地の芸術祭・妻有郷の名料理・名物を旅気分で食す～

「大地の芸術祭」でも注目される妻有郷の名料理、名物が凝縮した食の祭典「越後妻有・食街道五十三次」をとくにご賞味あれ。

日 時：3月5日(土) 正午～午後1時30分
会 場：まつだいい「農舞台」
会 費：大人 1,300円 (前売り1,000円)
小中学生 700円 (前売り 500円)
定 員：100名 (定員に達し次第締め切ります)
出 品：妻有の食べ処、加工所等の名料理・名物53品

農舞台「まつだいい食堂」で、 農の食文化を体感

農舞台「まつだいい食堂」は各種宴会・パーティでのご利用もできます。地元の山菜や食材を、昔ながらの郷土料理や新しい食べ方で味わう「農の食文化」を体感するスペースとしてご利用ください。

〈ご予約〉

1名様以上、ご予約は2日前までに。

〈営業時間〉

午前11時～午後10時 (月曜休、月曜祝日の場合は翌日休み)

農舞台サポーター募集

農舞台は、松代町の将来を考えるうえでさまざまな世代・立場の方のご意見、協力を必要としております。現在は、人の交流を生み出すようなプログラムを考える文化交流部会、農を軸に地域の発展を考える産業部会、松代の自然環境の保全や活用を考える学習研究部会が活動しています。

月1～2回の話し合いでさまざまな意見を述べていただき、外部の専門家の見識と掛け合わせ、具体的な計画を実行しております。地域を熱く語る刺激的な場へぜひお越しください。

農舞台へのお問い合わせは
TEL 025-595-6180 (FAX 025-595-6181)
<http://www.noubutai.com/>

「農の御膳」が新しくなりました

昨年7月に行われた「農の料理コンテスト」により誕生した「農の御膳」のメニューが冬の味に変わりました。今回で4代目となる「農の御膳・冬」の主役は「大根」と「豆」。お惣菜の定番の大根と豆が「ごつつお」になって登場します。

松代の食材を新しい味付けでお召し上がり下さい。

農の御膳冬のメニュー。大根の風呂釜煮ほうれん草味噌添え(左)、黒豆サラダ(右)
(農の御膳 1400円)



クロスカントリースキー



松代高校出身

関谷則和さん(早稲田大学)・金

関谷有希さん(日本大学)・銅

全日本学生スキーで健闘

スキー競技は過酷なスポーツでもある。滑り慣れたはずのコースでも二度同じ条件がそろう事はない。気温、雪量、雪質がからむコースコンディション、そして自らのコンディション。過去に蓄えられたデータが役に立たない事もめずらしくない。ひとつの判断ミスが致命傷につながる。それだけに、全国大会が出身県での開催とて、安堵感が気持ちほぐす事はない。

ただ、自分を支えているのはスキーを楽しく思う恬淡な澄明感である。

関谷則和さん(早大) 30kmクラシカル制覇

1月7日から13日まで妙高高原町で開催された、第78回全日本学生スキー選手権大会。全国の大学130校から1,200人程の選手が集い、真冬の熱き戦いを繰り広げた。

県内出身の学生が好成績をあげるなか、1月10日に行なわれた男子30kmクラシカル競技で、松代高校出身の関谷則和さん(松代・早稲田大学)が、金メダルを手にした。



ここ数年相次ぐけがで、大きな大会への欠場を余儀なくされた。やるせないジレンマと焦りの中で出場した昨年の全日本選手権。不完全の体調ながら50kmの長距



急な上り坂を駆け上がるレースの様(写真上)。優勝の盾と賞状を手にする関谷さん。

離レースで入賞に食い込んだ。これは自信の回復以上に、自分への新たな転機でもあったと本人は語る。とかく、ライバルとの勝負に気を取られがちだが、自分のコンディションに合わせてレース運びに徹すること、内発的な衝動で自分を最大限に引き出し、気負うことなく大会に望めたのである。それは、夏場の練習にも表れ、海外遠征でも世界に追従するトレーニングメニューの中で一層の弾みをつけることができた。

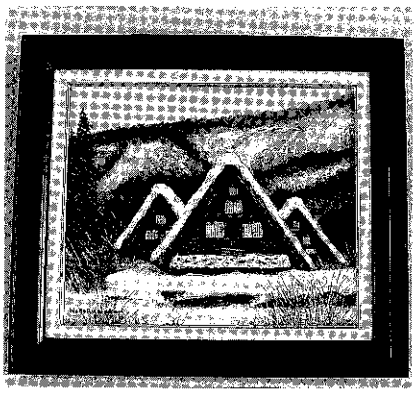
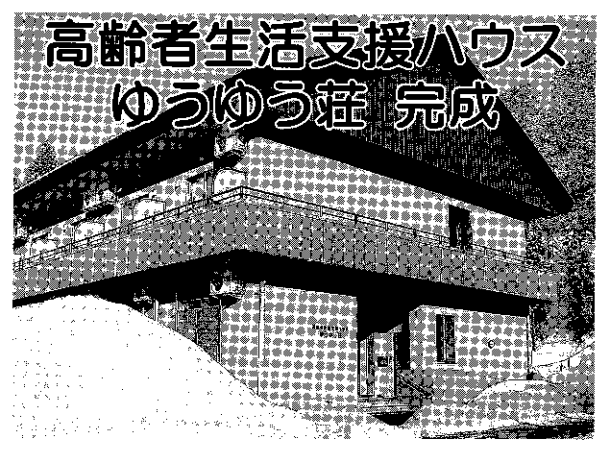
一方、女子の部でも関谷有希さん(松代・日本大学)がスプリントで銅メダルを獲得したのをはじめ、リレーを含むすべての出場種目で入賞を果たした。昨年のインターハイ5kmクラシカルで2位、リレーでは松代高校チームとして優勝するなど、成果をあげ「今年の自信につながりました」と力強い滑りを見せた。「プレッシャーもありましたが、周りの人たちに励まされてがんばることができました」と初出場のとなった全日本選手権を振り返った。

関谷有希さん(日大) 全種目入賞



ゴール直前、リレーで壮絶な準優勝争いを制した日本大学のアンカーを滑る関谷さん。(写真右)

高齢者生活支援ハウスの詳細は、
 広報まつだい平成16年10月号でお知らせ済み）
 各居室は、すべて電化式ですの
 で火の取り扱いも安心です。居室
 は南側（保育園側）に面している
 ので日当たりもよい、やすらぎの
 施設です。
 利用定員は10名（二人部屋一室、
 一人部屋八室）で、3月から利
 用いただくため、ただいま入居者
 の募集をしています。



若井登さん寄贈の「白川郷の冬 合掌賛歌」

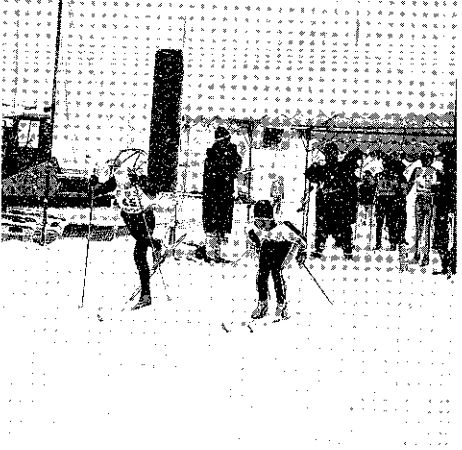
若井登さんより絵画寄贈
 ゆうゆう荘の竣功を祝し、若井
 登さん（蓬平出身 足立区在住）
 より絵画2点「黒姫を望む（蓬平
 にて）」「白川郷の冬 合掌賛歌」
 をご寄贈いただきました。
 この作品は、ゆうゆう荘内に展
 示しています。

3月より入居開始



一人部屋の合所と居室

第19回上石蔵杯争奪 クロスカントリースキー大会 （1月30日 松代町クロスカントリースキーコース）



出場校61校（小学校40校、中学校21校）
 出場者数664人
 （小学生488人、中学生176人）

入賞者（町内校のみ）
 小学生女子4年の部（3km）
 3位 山本 茜さん
 中学生女子2・3年生の部（3km）
 3位 小嶋なつみさん

平成16年度松代町書初め展覧会 （1月15日～17日 総合センター）

特選受賞者



（紙面の都合上、写真掲載は毛筆のみ）

硬筆の部

松代小1年 室岡里和さん
 " 2年 柳 空さん

毛筆の部

松代小3年 小野島奈美さん

" 4年 武田 彩さん
 " 5年 小野島愛さん
 " 6年 関谷知有莉さん
 松代中1年 樋口 茜さん
 " 2年 若井千恵さん
 " 3年 柳 絵里さん



平成17年度 東京松代会新年総会

石澤 享 弘

千葉市在住
(海老・田中)

朝からどんよりとした底冷えのする一月二十三日、東京松代会新年総会が、来賓五十六名、会員百六十二名の参列をいただき、ホテル・ベルクラシック東京「シンフォニーの間」において開催されました。司会は時間配分に定評のある幹事長・井上正美さんと副幹事長・石野士さんによって進められ、実行委員長・小堺朝毅さんによる開会宣言により開始しました。



若井会長より関谷町長へ感謝状が贈られた

若井会長のあいさつの後、関谷松代町長に東京松代会設立以来十五年の尽力に感謝状が贈られました。町長より謝辞と同時に松代町町制施行五十周年記念式典参列のお礼および中越大地震への義援金のお礼の言葉をいただきました。

ご来賓を代表し衆議院議員 筒井信隆氏代理の上谷保氏、東京新潟県人会副会長・高橋秀夫氏、東京十日町会会長・春日寛氏よりご祝辞をいただきました。春日氏より、四月一日から新・十日町市が発足するにあたり、新市の名称候補に関する面白いお話をいただきました。

ご来賓全員の紹介と新年度事業計画の報告が終わると、代表六名による鏡割りが行なわれ、続いて松代町議会議長の小堺清司さんの発声による乾杯で懇親会へと移行しまし



東京松代会新年総会

た。懇親会では、日本舞踊が会員三氏によって披露され皆さんが写真におさめていました。

次は豪華景品の当る福引きが行われ、松代産コシヒカリ、絵画、ホテル宿泊券と食事券、新潟銘酒などを手にした当選者は大喜びの表情でした。

同郷、同窓の志において和気あいあいの中で懇談をされ、割り当てられた三時間も終わりに近づいてきました。副会



豪華景品がたっぷりの福引き会

長・柳政直さんの閉会のあいさつで松代町への名残りを語り終えた後、参列者全員で「ふるさと」を合唱し、副会長・笠原清さんの首頭で万歳三唱をもって閉会となりました。

松代町の皆さん遠路を参列いただき本当にありがとうございました。また、皆さんの福引き賞品をご提供いただいたご有志の皆さんにお礼を申し上げます。会場を後にした帰途、雪のちらつく様を目にし松代の冬を思い出しました。

(写真提供 関谷武氏)

リニューアルオープン

祝・まつだい芝峠温泉「雲海」

東京松代会

地域会のお知らせ

下山会

日時 4月3日(日)
場所 上野・吉池
連絡先 会長 宮沢宇吉

濁会

日時 4月10日(日)
場所 東京新潟県人会館
連絡先 会長 佐藤博

菅刈会

日時 4月10日(日)
場所 上野・吉池
連絡先 会長 関谷角治

東京淑奈川会

日時 4月24日(日)
場所 第一ホテル両国
連絡先 会長 小堺朝毅

竹所会

日時 5月29日(日)
場所 東京新潟県人会館
連絡先 会長 武田勇

山平会

日時 6月5日(日)
場所 かんぼ
連絡先 会長 井上正美

よもぎ会

日時 6月19日(日)
場所 上野・吉池
連絡先 会長 若井幸

ジョウビタキ



私の近所の家に、晩秋に咲くけクラの一種でジュウガツクラというものがあります。普通のサクラとは違って、やはり寂しそうな感じの花びらで、ひっそりと咲いています。

毎年、この季節になると「ヒッヒー、ヒッヒー」というような細かい声で鳴く小鳥がやって来ます。あまり活発な行動ではなく、近付いても大急ぎで逃げるわけではありません。姿をよく観察してみると、顔と背中が黒く、頭は灰鼠色、胸から腹が赤褐色、といった美しい小鳥で、翼の一部に白い斑紋が目立ちます。

これはツグミ科のジョウビタキという冬鳥で、厳寒の北方から渡ってきては冬を過ごし、春になると繁殖地へと帰る渡り鳥です。その

往復の道すがら、しばらくの休憩にこの地に立ち寄り、木の実や小さな昆虫、クモなどをついばんで食べています。

翼の白い斑紋を焚き火のあとにできる白い灰になぞらえてジョウの鵜(ヒタキ)というのです。ジョウとは「尉」と書き、高砂の爺さんのことを指します。その白髪から灰色がかった白をジョーといい、よく粉がらを燻して燻炭にするとき、手入れを怠ると燃え過ぎて灰になるので「おーい、燻炭がジョーになっちゃうどー」と注意を促すものです。

この鳥はあまり人を警戒しないのでバカヒタキとか斑紋からモンツキとも呼ばれるようです。

この写真は昨年一月二十八日に、関谷八郎さん宅の餌台にやってきて、干し柿をついばんでいるのを撮影されたものです。この餌台には珍しいツグミ科のシロハラも立ち寄り、常連のムクドリも団体で来たりするそうです。そのムクドリの中に、胸に白い横線のあつる変わり者も交じって撮影されたりしています。また、メジロやヤマガラ、そしてスズメを襲って食べる獰猛なモズなども訪れたりして、楽しい餌台なのであります(写真・関谷八郎さん 文・高橋八十八)

第18回越後まつだい冬の陣

催し物参加者募集のお知らせ

お申込は、役場企画振興課まで
(電話：025-597-2220)

出陣「勝利のおたけ雄叫び大会」

声は戦の勝敗を左右する貴重なもので、城主は大きな声の出せる者を好んで雇い入れた。時代は変わったが、声の重要性に変わりなく、大きな声の持ち主に城主より豪華な褒美を遣わすことにした。身分は問わない。我と思うもの挑戦されたし。

- ・開催日時：3月12日(土)午後3時～
- ・競技場所：冬の陣特設ステージ
- ・競技部門：①子ども(中学生以下)
(3部門) ②一般男性
③一般女性
- ・参加申込等：定員 各部門 10名
- ・参加資格：制限なし
- ・参加料：無料
- ・豪華商品：部門ごとに1位～3位まで褒美^{ほうび}を遣わす。

雪中堀越え競争

3.5kmの雪上コースはちょっと参加できないけど「のっつれ! 松代城」の雰囲気味わってみたい」という方は「雪中堀越え競争」に参加してみませんか。

ソリ漕ぎ競争に自信のある方、ソリ遊びをしたい方奮ってのご参加お待ちしております。

- ・開催日時：3月13日(日)午後2時～
- ・競技場所：冬の陣特設ステージ前
- ・競技部門：①神童(小学生以下男女)
(3部門) ②豪傑(一般男性)
③女傑(一般女性)
- ・参加申込等：定員 各部門 16名
- ・参加資格：制限なし
- ・参加料：無料
- ・豪華商品：部門ごとに1位～3位まで褒美^{ほうび}を遣わす。

4月1日より

町内の保育園が 統合されます

保育園統合の主旨

おとし、現在保育園がある犬伏地区と室野地区において、合わせて五回にわたり保育園統合に関する地区懇談会を開催してきました。懇談会では、「統合はやむを得ない」との意見もあるなか、保育園がなくなることで「地域が寂れる」「預けるところが遠のくので心配だ」「保育料が上がるのは困る」などの統合を反対する声も多くありました。しかし、現在の町内の少子化により、近い将来、三保育園

町内園児数の推移

保育園名	定員	H14	H15	H16	H17	H18
松代保育園	85	64	56	58	57	50
室野保育園	20	11	8	7	6	4
犬伏保育園	30	13	12	14	9	8
計	135	88	76	79	72	62

(推計) (推計)

※現在の未満児入園を含んでいます。

平成17年度以降の数値は3歳児入園も見込んだ数値です。

園児の集合保育としての機能の低下が懸念されます。また、昨年より国がすすめる三位一体改革により、公立保育所の運営にかかる財政措置が全廃され、一般財源化されました。平成15年度までは、公立保育園の運営には国が二分の一、県と町が四分の一ずつ負担をすることを基本に財政措置がなされてきました(毎年約二千万円程度)。それが、平成16年度からは地方分権の主旨から地方が固有の税財源で工面するべきとの考えから「所得譲与税」として市町村が自由に使える財源(一般財源)で配分されました。統合により人件費をはじめとした運営経費の削減額は約一千万円程度と見られており、今後町の予算全体にかかる国からの交付税が大幅に減額される中、財政的にも保育園の運営は大きく影響してきます。



園児の通園に合わせた 町営バスの運行

統合にともない、保護者の方から園児の送迎について問い合わせが多くありました。町(新市)では、園児や児童・生徒の通園・通学に合わせて町(市)営バスの運行を行う予定にしています。また、園児や児童・生徒の通園・通学による町(市)営バスの乗車は、これまでどおり無料です。

バスの運行時間については、3月に各戸配布するバスの運行時刻表をご覧ください。

保育料基準額(月額) (平成16年度適用)

階層区分	3才未満児	3才児	3才以上児
第1 生活保護世帯	0	0	0
第2 住民税非課税世帯	6,000	4,000	4,000
第3 住民税課税世帯	11,000	9,000	9,000
第4 所得税64,000円未満	21,000	18,000	18,000
第5 64,000円～160,000円未満	30,000	27,000	25,000
第6 160,000円～408,000円未満	32,000	29,000	27,000
第7 408,000円以上	34,000	30,000	28,000

※母子および寡婦などの家庭には、別に基準が定められています。

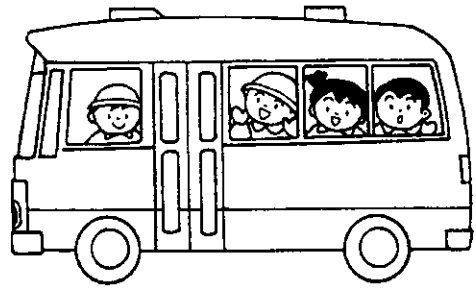
保育料は統一 特別保育等も継続

統合にともない、保育料も統一されます。月額保育料は左表のとおりです。なお、毎週土曜日の午前中に希望保育を行うほか、現在実施している延長・一時保育等や子育て支援センター事業についてもこれまでどおり継続して実施していきます。

4月1日より

町営バスの乗車料金が 改定されます

—— 山平循環線は廃止 ——



町営（市営）バス料金 引き下げ

4月1日からの市町村合併にともない、市営バスとして運行されるバスの料金が次のように引き下げられます。

また、これまで、乗車券は300円券10枚つづりで販売していましたが、4月より200円券11枚つづりを2,000円で販売します。現金で乗車するより割安になっていきますので役場窓口または区長さん等でお買い求めください。

対象者	現行	改訂後
大人(高校生以上)	300円	200円
障害者	150円	100円
高校生1ヶ月定期	10,000円	5,000円

※保育園児、小学生、中学生の通園、通学については、今までどおり無料で乗車できます。

現在の乗車券は 払い戻しします(3月末まで)

現在お持ちの乗車券は4月以降も利用可能ですがお釣りは出ませんのでご了承ください。なお、現在お持ちの乗車券は、役場総務課窓口において3月末まで払い戻ししますので、忘れずに手続をお願いします。今後とも多くの皆様のご利用をお願いします。

山平循環線を廃止 第2・第4土曜日は 全路線運休

現在、9路線で運行している路線系統のうち、山平循環線を廃止し、8路線での運行になります。

これらの8路線については、従来どおり平日は1日4便・土曜日は2便を運行します。また、土曜日の利用者の減少に伴い4月より第2・第4土曜日は全路線運休することとしますのでご了承ください。

大地の芸術祭実行委員会事務局が 地域づくり総務大臣表彰を受賞

大地の芸術祭など広域での連携による地域づくりを評価

大地の芸術祭実行委員会事務局である十日町地域広域事務組合が1月26日、平成16年度の地域づくり総務大臣表彰を受賞しました。

地域づくり総務大臣表彰とは、地域の個性豊かな発想を活かし、住民を主体とした魅力あふれる地域づくりを積極的に推進する、市町村や団体を表彰するものです。

越後妻有六市町村（十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町）が、新潟県とのパートナーシップのもとで「越後妻有アートネットワーク整備事業」を実施し、地域の情報発信と多くの来訪者を招くことで、地域づくりに貢献したことが評価され、今回の受賞につながりました。

この事業は、現代アートを広大な里山で展開する「大地の芸術祭」をはじめ「ステキ発見」や「花の道」、そして農舞台や十町市のキナーレなどの「ステージ整備」など四つの柱で取り組みがなされています。

それぞれの事業の実施にあたっては、アーティストはもちろん地域住民や「こへび隊」など学生ボランティアなどの協働のもとに、地域づくりに取り組んだことで、交流人口の増加や地域経済への波及効果など様々な部分で地域活性化に結びついています。

地域づくり総務大臣表彰は、「地域振興部門」「国際化部門」「情報化部門」の三部門があり、十日町地域広域事務組合は「地域振興部門」で表彰された全国二十団体のうちの一つです。

今回の受賞で、来年開催が予定されている第3回大地の芸術祭に向け、一層はずみが付くことが期待されます。

短 歌

月にいっぱい涙をためて笑つ
てる孫の写真がメールで届
く 市川 辰雄
あと幾年自力で冬をのりき
れるか除雪作業が脳裡を過
ぎる 柳 こめ
吾が恋は手のひらに止まる
牡丹雪しばしの雪も水に変
わりて 小堺 良治
夜明け前除雪車が窓を照ら
せども雪壁高く街の灯見え
ず 笠原 トミ
北指して一直線の飛行雲ほ
ぐれゆくなり初春の空
野石 念

蒲生句会

藁を打つ音やわらかき冬の
暮 鐵 堂
七日粥喉元過ぎて芹匂う 耕 人
短冊に一句したため筆始 折 人
買初めは孫の机とランドセ
ル 山 路
雪付けてバスに乗り込む小
学生 良 治
老松のなほ凜々と初御空 翔 山
研ぎ上げし包丁匂う雪催 耕 山
年始会不況話に終始せり 朴 雪
賀状書く消えゆく村の名を 龍 峰
惜しみ

しづみ俳句会

ふつくらと屋根に雪置く初
景色 紅 茶
古墨の匂ひたしなむ筆始 六 花
読初めの大歳時記の厚さか 淡 水
な 日本晴杖を頼りに寺年始
妻と居て何事もなく古希の
春 枯 水
車庫と納屋それぞれ二連注
連飾る 公 鳴
雪卸し終えて安堵の星光る 静 舟

義援金・救援物資とう寄贈者

新井ツタエ、鉄夫、真弓様 (栃木県那須塩原市)
岩尾香織様 (埼玉県鶴ヶ島市)
牛尾史彦様 (北海道旭川市)
越後そば あたご亭様 (埼玉県上尾市)
大出布由様 (神奈川県川崎市)
京田照利様 (栃木県石橋町)
越村秀明様 (東京都世田谷区)
小峰妙子様 (埼玉県川越市)
崔 高志様 (北海道旭川市)
ジェルム小樽様 (北海道小樽市)
鈴木栄子様 (福島県いわき市)
タカハシキヨモリ様 (東京都三鷹市)
てんとうむしの会様 (静岡県三島市)
徳橋征男様 (栃木県真岡市)
トリのマーク 山中正哉、柳沢明子様 (東京都西東京市)
新潟県町村会様
人形劇団三門だんご 生田佐奈江様 (岡山県岡山市)
ファミリーマート大野東松山東口店様 (埼玉県東松山市)
ファミリーマート郡山日出山店様 (福島県郡山市)
福永晋士様 (北海道小樽市)
松代区婦人部様
南川純子様 (大阪府大阪市)
三好保夫様 (和歌山県海南市)
村山巳之松、トノエ様 (埼玉県志木市)
吉田瑞重様 (埼玉県鶴ヶ島市)
若林美智子様 (埼玉県川越市)
匿名希望

国の教育ローンのご案内

用 途：入学時の費用、在学中の費用（授業料・下宿代・通学費・学習塾費など）
対象者：大学、高校、専修大学などに入学、在学する人（世帯の所得制限あり）
融資額：学生一人200万円まで
利 率：年1.7%（固定金利）
返 済：10年以内
保 障：財教育資金融資補償基金または保証人
問い合わせ：国民生活金融公庫高田支店（TEL 025-524-234）

人口の動き

男	1,989人	(±0人)
女	2,128人	(-4人)
計	4,117人	(-4人)
世帯数	1,483世帯	(-1世帯)
出生	1人	死亡 7人
転入	7人	転出 5人
(17年1月末日現在)		

戸 籍 窓 口

(1月1日～1月31日)

幸せ多い人生を(婚姻)

小堺 勝・福崎小百合さん

(儀明 おおやなぎ)

元気な良い子に(出生)

小野島瑠維さん 友美・明美さん

(松代 にまいだ)

ご冥福を祈ります(死亡)

若井 ハルさん

(松代 つねしち)

小堺 和正さん

(儀明 さんまいだ)

小堺 チエさん

(蓬平 げたや)

柳 シマノさん

(犬伏 おまえ)

鈴木フサノさん

(室野 かんぜん)

西方 晃さん

(千年 げんのすけ)

若井 ミチさん

(蓬平 うら)

町の行事予定（2・3月）

2/21(月)	十日町広域圏合併協議会 松代町総合センタ 午後1時30分～
22(火)	
23(水)	
24(木)	
25(金)	
26(土)	川西町開町式
27(日)	町囲碁大会 総合センター 午前9時～
28(月)	
3/1(火)	
2(水)	
3(木)	松代高校卒業式
4(金)	十日町広域圏合併協議会 松之山町 午後1時30分～
5(土)	まつだい芝峠温泉「雲海」竣工式 啓誓
6(日)	
7(月)	
8(火)	ツベルクリン反応検査 総合センター 午後1時～ 松代町定例議会(10日まで)
9(水)	まつだい芝峠温泉「雲海」リニューアルオープン すくすく教室(閉講式) 松代保育園 午前9時～
10(木)	BCG予防接種 総合センター 午後1時～ 松代中学校卒業式
11(金)	
12(土)	第18回越後まつだい冬の陣 町民グラウンド 正午～ (13日まで)
13(日)	松之山町閉村式 十日町市閉村式
14(月)	
15(火)	
16(水)	
17(木)	
18(金)	
19(土)	まつだい駅まつり(20日まで) 中里村閉村式
20(日)	春分の日

編集後記

さすがに3メートルを超えると軒下の雪も底にくっついてしまう。地震の隠れた被害が恐いので、頻繁に雪下ろしをしなければならない。辺り一面真っ白だから写真を撮ってもよく分からない。立春の翌日5日に今年の最高積雪を記録した。この辺では立春とは名ばかりかと思いきやそうでもない。日が延びて、日にㄨタ暮れが遅まり、黄砂交じりの粉塵が白雪を汚す。少し暖かい風が東風凍てを解くかのようにザラメ雪をつくる。蟄虫ではないが越冬最中のオツネントンボがあちこちで振く。雪に覆われた淡海川が水面を表すと、魚水に上る。あーイヤだいやだと言いながら終わる雪国の冬の情景である。

お知らせ

1月30日に襲来した大型の寒波により、役場周辺で3メートルを超える積雪を観測しました。これを受け、町では2月1日午後1時に松代町豪雪対策本部を設置しました。今後の降雪にご注意いただき、災害予防に務めてください。

1. こまめな雪下ろしを

昨年の中越大震災により、目に見えない被害が建物に及んでいる場合があるので、例年よりこまめに雪下ろしをしましょう。特に、ドアやふすまなどの開閉がしづらくなったら、すぐに雪下ろしをしましょう。

2. 自然落下式の屋根からの落雪や表層雪崩に気をつけて

雪が落ちる場所の安全を十分に確認し、危険が想定される場合はロープ等を張って、人が近寄らないようにしましょう。

3. 消防設備は雪に埋もれていませんか

家の近くにある消火栓や消防器具庫のまわりの除雪を行いましょう。いざというとき大切な見方です。地域の安全のため、気付いたとき気付いた人が除雪をしましょう。

4. プロパンガスやボイラー周辺の除雪の徹底を

火災やガス中毒の原因につながります。生活に欠かせない一方で目に見えない恐いエネルギーですので、これらの器具の周りの除雪を徹底してください。

自動車の登録と自動車税の申告はお早めに

自動車の売買を行ったり、所有者や使用者の住所変更等があった場合は、運輸支局への登録と県への申告が必要です。手続きはお早めに！

なお、自動車税は車検証の登録名義をもとに課税されます。いま一度正しく登録されているか確認してください。変更の必要がある場合は3月31日までに手続きをしてください。

【お問い合わせ】

○自動車の登録については

新潟運輸支局 TEL：025-285-3121

新潟運輸支局長岡自動車検査登録事務所

TEL：0258-22-1131

○自動車税と自動車取得税の申告は

県税務課長岡分室 TEL：0258-22-1134

合併記念テレビ特別番組を制作

合併協議会事務局では、合併を記念してテレビ特別番組を制作しています。

番組では、5市町村の歴史や伝統、文化のほか、四季の美しい自然などが紹介されます。また、合併によって新・十日町市の将来がどのように変わっていくか将来に向けたビジョンを展望します。放映後、番組をDVDに記録し、観光宣伝や学校教育の場で活用します。

●放送日時：3月26日(土)午前10時30分（53分番組）

●放送局：NST新潟総合テレビ

このほか、4月1日の新聞朝刊で新市誕生を記念した特集が掲載されます。



【休館日】

毎週 月曜日・祝祭日

【開館時間】

毎週 火～金 12:45～17:45

土・日 10:00～17:00

【電話】 597-2615

【ホームページアドレス】

<http://www.9.ocn.ne.jp/~m-tosho/>

【メールアドレス】

m-tosyo@beach.ocn.ne.jp

◆ 新しい本の紹介 ◆

*** 一般 ***

電車男 中野 独人
サルヂエ2 中京テレビ
シックスステイン 福井 晴敏
天使と悪魔 上・下 ダン・ブラウン
霧笛荘夜話 浅田 次郎
アキハバラ@DEEP 石田 衣良
この温泉が好きだ! 日本秘湯に入る会
子どものうつ心の叫び 傳田 健三
メンデ「奴隷にされた少女」
メンデ・ナーゼル
エブリシング・イズ・イルミネイテッド
ジョナサン・サフラン・フォア
40代からの尿の悩み解消法 関口 由紀
ふりかけ101「いちばん身近でおいしい粗食」
幕内 秀夫
へえ! かんたん女性にもできる修理と知恵
香取 博子

*** えほん・じどう ***

まっくらけ 北村 想
いいおこ さえぐさひろこ
はなになりたい すまいるまま
悲しい本 マイケル・ローゼン
ハウルの動く城1 ダイアナ・ウイン・ジョーンズ
計算のひみつ 考え方の練習帳 瀬山 士郎
クジラ 大海をめぐる巨人を追って 水口 博也
障害ってどんなこと1～6 ジュディス・コンドン
1 聞こえないってどんなこと
2 学びにくいってどんなこと
3 見えないってどんなこと など
これからの食糧生産1～4 高橋 永一
1 とれたて産地情報 米・麦・大豆
2 とれたて産地情報 野菜・くだもの など

『天使と悪魔 上・下』

《本の紹介》

ダン・ブラウン 著

図像学者ラングドンは、謎の紋章に導かれヴァチカンへ足を踏み入れる。神の都で彼を待ち受けていたのは……
(角川書店)



新潟県農村振興アメニティコンクール

峠集落が最優秀賞受賞
全国でも農村振興局長賞



新潟県農村振興アメニティコンクール(県、県土地改良事業団体連合会主催)は、農村の豊かな自然や歴史のもとに、潤いある住み心地の良い(アメニティ)生活環境をつくり、保全している団体を顕彰するコンクールです。
今回で19回目になるこのコンクルの表彰式が1月12日、新潟市で開催され、峠集落が最優秀賞を受賞しました。

四季折々に姿を変える美しい棚田の風景は、命の源である農業の基盤です。農村の原風景に自然と共存する人の姿があり、溢もりの中にやさしさと親しみを感じることが出来ます。これが峠集落の魅力となっています。

の写真家やアマチュアカメラマンが足を運び、棚田を被写体として全国各地に広がりを見せています。また、越後田舎体験では、多くの中・高校生が訪れ、農を通じた集落との交流をおして思い出を刻んでいます。現在では、撮影スポットの案内看板の設置や棚田マップの発行、そして仮設トイレなどを設置して訪れる人たちを歓迎しています。
「棚田の農業は、決して容易ではないでも、いつまでも守っていくことが、オレらの役目だ」と、集落区長の牧田信二さんは受賞を喜んでいました。
なお、峠集落の取り組みは、全国表彰でも四番目となる、農村振興局長賞の受賞が決まっています。